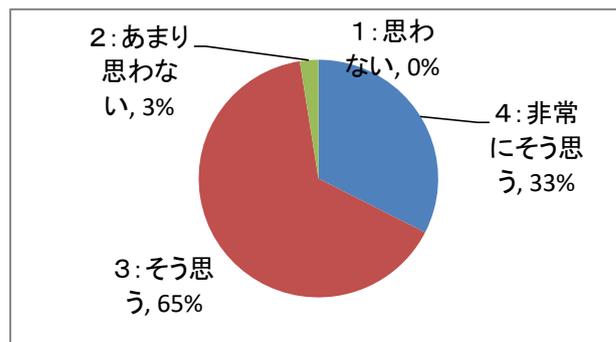


平成29年度在宅看護論実習施設連絡会アンケート結果

2017.9.12実施

1. 開催時期は適切でしたか

	人数	割合
4:非常にそう思う	13	33%
3:そう思う	26	65%
2:あまり思わない	1	3%
1:思わない	0	0%
計	40	100%



2:あまり思わない、1:思わないと回答された方
適切な時期はいつ頃ですか。具体的に良い時期を記載して下さい。

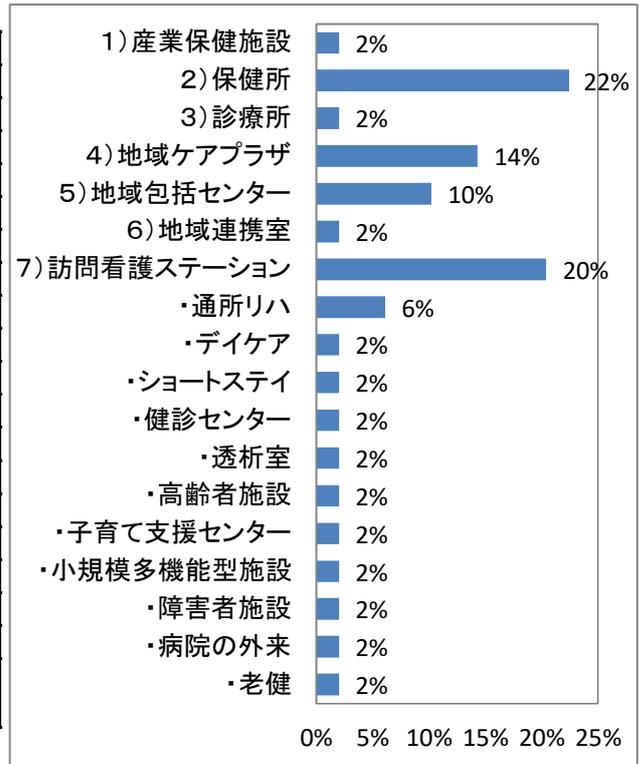
・領域別実習が終了した頃(12月)

2. 本日の連絡会に関してお気づきになられた点、ご意見・ご感想等をご記入ください。

- ・教育機関だけが実習受け入れ調整をすることは困難である。
- ・訪問看護ステーションの方を交えて話をする機会が持てて有意義でした。
- ・訪問看護ステーション側は、新卒からの現任教育も可能であり、看護を実践するには原点に戻ることが可能であると考えられる。
- ・とても勉強になりました。今後も参加していきたいと思います。
- ・ステーションの方はあたたかい。熱い思いを感じるワークでした。ありがとうございました。
- ・ステーションナースから具体的な現状を聞くことができ、勉強になった。
- ・他の学校の在宅看護の考え方や訪問看護ステーションの方のお話を聴き、とても熱い思いを感じることができました。
- ・他校の現状や施設の方との情報交換ができ、実習指導に活用していきたい。
- ・訪問看護ステーションの方々のご意見やお話を聴くことができ、今後の実習に活かしていきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・他の学校の体制を知れてよかった。
- ・他の先生方の話をきくことができ、学生へ返していけるようにしていきたいと思えます。
- ・在宅担当教員と施設の現場レベルでの生の話し合いが必要だと思う。
- ・他校の状況や実習方法を聞くことができ、参考になりました。また、今後の課題など有意義でした。ありがとうございました。
- ・色々な意見を聞くことができ、有意義だった。
- ・受入側(ST)と意見交換できたこと、他学校の現状を知れたことがよかった。
- ・在宅看護に関わる方々とお会いでき、心強く思いました。
- ・様々な意見を聞くことができ、良かったです。他校の取り組みを知り、参考にしたいと思えます。
- ・具体的なテーマでの話し合いが必要だと思った。
- ・訪問看護ステーションの方、他校の先生方の話を聞けて、良い情報交換ができました。ありがとうございました。
- ・色々な意見を聞き、また、他の学校の情報を知ることができてよかった。
- ・今後の教育の方向性について考えられた時間となりました。

3. 現在、在宅看護論実習においてどのような実習施設を利用しているか。複数回答可

	回答数	割合1※	割合2※
1) 産業保健施設	1	2%	2%
2) 保健所	11	24%	22%
3) 診療所	1	2%	2%
4) 地域ケアプラザ	7	16%	14%
5) 地域包括センター	5	11%	10%
6) 地域連携室	1	2%	2%
7) 訪問看護ステーション	10	22%	20%
8) その他(自由記載)	9	20%	
・通所リハ	3		6%
・デイケア	1		2%
・ショートステイ	1		2%
・健診センター	1		2%
・透析室	1		2%
・高齢者施設	1		2%
・子育て支援センター	1		2%
・小規模多機能型施設	1		2%
・障害者施設	1		2%
・病院の外来	1		2%
・老健	1		2%
計	49	100%	100%



※割合1: 回答教育機関(45)に対する割合
 ※割合2: 利用実習施設全体(49)に対する割合

4. 今後在宅看護論実習施設連絡会に希望する内容やテーマ等がありましたら、ご要望、ご意見をください。

- ・①特定行為について ②他職種連携について
- ・話せる機会が持てるのはありがたいです。
- ・臨地実習者と学校との他領域を含めた会議はあるのか。
- ・訪問STの方のお話をたくさん聞きたい。
- ・学校・教員に何を求めるか。
- ・在宅実習訪問時→カンファレンス/記録/戻ってきてから、どう教材化するかステーションの方と検討したらおもしろい。
- ・実習内容として看護過程の展開が必要か否か。
- ・実習指導者の確保。
- ・引き続き、新卒にて訪問看護ステーションに従事することは可能か。希望者が多く、形にしてあげたいと願う立場として。

5. 所属する教育機関の番号に○をつけてください。

	回答数	割合
1) 専門学校	32	80%
2) 短期大学	0	0%
3) 大学	8	20%
4) その他	0	0%
合計	40	100%

